

## ●第1開設避難所

災害時、市が最初に開設する第1開設避難所は次の表のとおりです。避難状況や災害の状況に応じて、第2開設避難所・他の指定避難所も随時開設します。(令和4年4月1日現在)

地域	自治振興区	第1開設避難所
庄原	庄原	庄原小学校 ※現在、庄原自治振興センター・庄原市民会館が改修工事のため庄原小学校を指定しています。
	高	高自治振興センター
	本村	本村自治振興センター
	峰田	峰田自治振興センター
	敷信	敷信自治振興センター
	東	東自治振興センター
	山内	山内自治振興センター
	北	北自治振興センター
西城	西城	西城保健福祉センター(しあわせ館)
	八銚	西城総合運動公園

地域	自治振興区	第1開設避難所
東城	小奴可の里	小奴可自治振興センター
	八幡	八幡自治振興センター
	田森	田森自治振興センター
	東城	東城中学校
	久代	久代自治振興センター
	新坂	三坂南集会所
	帝釈	帝釈自治振興センター
	口和	口和自治振興センター
高野	上高	高野保健福祉センター
	下高	下高自治振興センター
比和	比和	比和小学校
総領	総領	総領自治振興センター



毎年、ゲリラ豪雨などの異常気象による災害が、全国各地で発生しています。いつどこで発生するか分からない災害から命を守るためには、日頃からの「備え」が重要です。これから、梅雨や台風など風水害のリスクが高まる時期を迎えます。住んでいる地域の危険箇所や避難場所を事前に把握し、いざというときに備えましょう。

▲令和3年7月に発生した災害の被災箇所(高野町)

## 日頃から災害に備えましょう

### ●防災マップの確認

防災マップは災害が発生したときに、その影響が及ぶと想定される区域(「浸水想定区域」「土砂災害(特別)警戒区域」と避難所の情報を地図にまとめたものです。

自宅や日頃よく行く場所が、浸水想定区域や土砂災害(特別)警戒区域に入っていないかを確認し、災害時にすぐに避難できるよう、心構えをしておきましょう。※庄原・西城・口和地域は、情報を更新した防災マップを4月20日発行の行政文書で各戸配布しています。※防災マップは市ホームページでも見ることができます。



### ●非常持出品の準備

災害が起きたとき、迅速に避難するためにも、日頃から非常時の持出品(備蓄)を備えておくことが重要です。生活スタイルに応じて、必要なものをリュックサックなどにまとめておきましょう。

#### 準備しておくもの

- ・食料・飲料水
- ・日用品(マスク・懐中電灯など)
- ・救急用品・常備薬

### ●情報の確保

住民告知放送、テレビ、ラジオ、防災アプリ、SNSなどを活用し、早めに情報を得ることで、迅速な行動を取ることができます。

- 気象庁  
各種気象情報を確認できます。
- 広島県防災 web  
さまざまな防災情報を確認できます。
- 土砂災害ポータルひろしま  
土砂災害が発生しやすい場所を確認できます。



災害時、自身や家族の命を守るためには、危険が迫る前に早めに判断し、避難・行動することがとても重要です。大雨が降りそうときや台風が接近しているときは、市や県、気象庁が発信する、避難情報や災害情報をしっかり確認し、自身の行動につなげてください。

そのためにも、日頃から、避難場所を確認して「備える」こと、いざというときに早めの行動が取れるように「心構え」をしておくことが大切です。



危機管理課危機管理係 係長 谷先 辰也

## ●避難情報の発令と取るべき行動

避難情報は、土砂災害や河川水位、気象情報などから総合的に判断し、市が発令します。これらの情報を注視し、早めの行動を心掛けましょう。

	警戒レベル	行動を促す情報(避難情報)	気象・災害発生の状況	取るべき行動
危険度 ↑ ↓ 低	5	緊急安全確保	既に災害が発生している または切迫している	直ちに安全を確保し 命を守るための行動
	4	避難指示	災害が発生する 恐れが高い	危険な場所から 全員避難
	3	高齢者等避難	災害が発生する恐れ	高齢者など 避難に時間のかかる人は 危険な場所から避難
	2	大雨・洪水注意報 【気象庁が発表】	気象状況の悪化	避難に備え 避難行動を確認
	1	早期注意情報 【気象庁が発表】	今後気象状況が 悪化する恐れ	災害への 心構えを高める